

R Dの補正に関して

極点図を1／4対称として計算する場合、極点図の対称性は非常に重要です。
対称性の悪い極点図を1／4対称にした場合、方位が広がってしまう可能性があるので、
測定時、RD方向を光学系のRD方向に正確に取り付けて下さい。

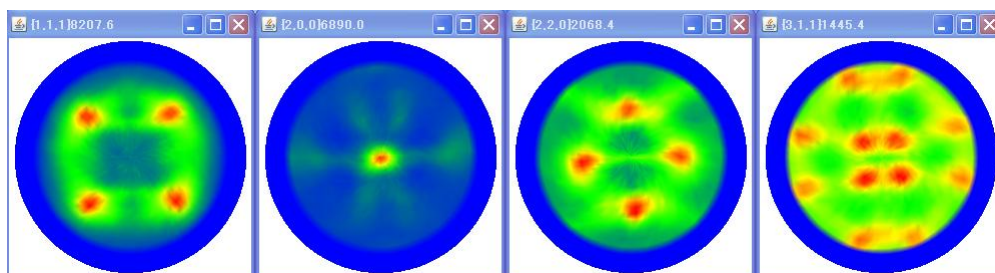
若し、測定した極点図が回転している場合、再度測定を行うか、或いは正確にRD補正を行わなければなりません。

ODFPoleFigure2ソフトウェアに付属するRD補正機能では、補正前と補正後の
プロファイルを確認しながら最適な補正量の決定が行えます。

2012年07月20日

HelperText

測定データ



全体を見て、分かりやすい極点図を探す。

{ 1 1 1 } では Max=45,135,225,315

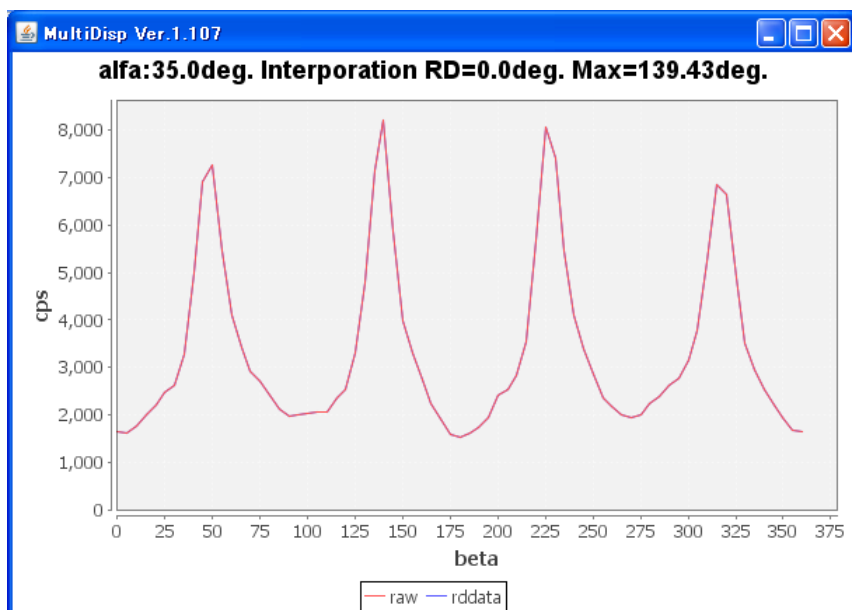
{ 2 2 0 } では Max=0,90,180,360 と想像出来ます。

Calculation Condition

Previous

Next

C:\CTR\DATA\ODFPoleFigure\111-OSC.ASC



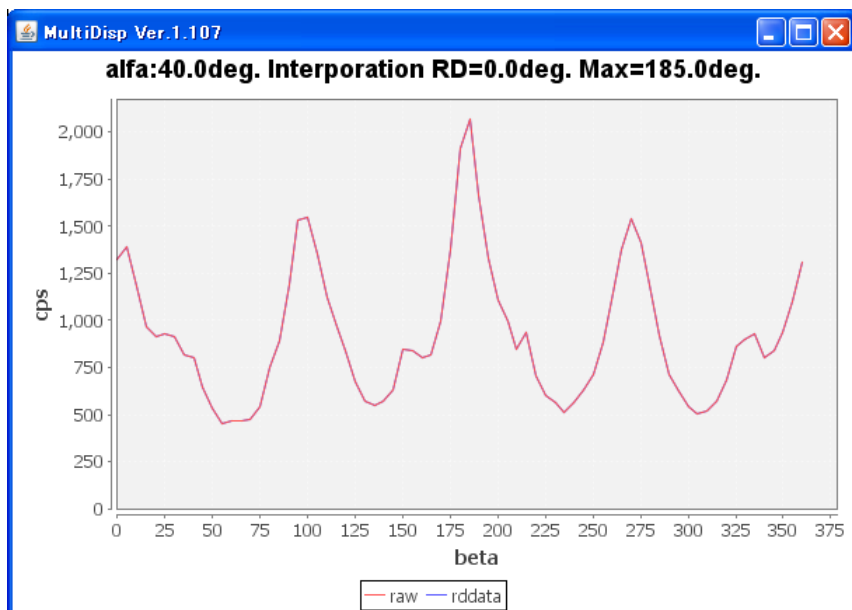
$$139.43 - 135 = 4.43$$

Calculation Condition

Previous

Next

C:\CTR\DATA\ODFPoleFigure\220-OSC.ASC



$$185 - 180 = 5.0$$

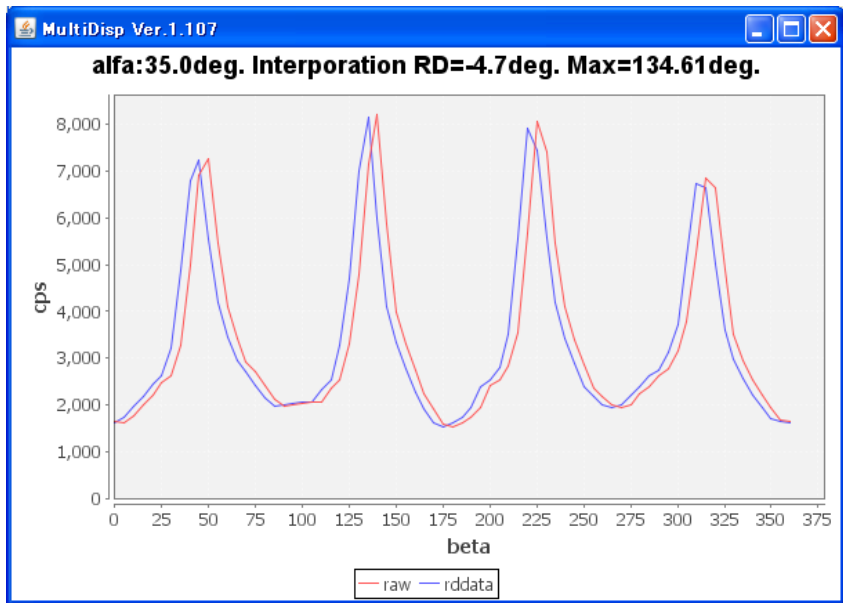
から、多分 - 4.7 位になるので、

Calculation Condition

Previous

Next

C:\CTR\DATA\ODFPoleFigure\#111-OSC.ASC

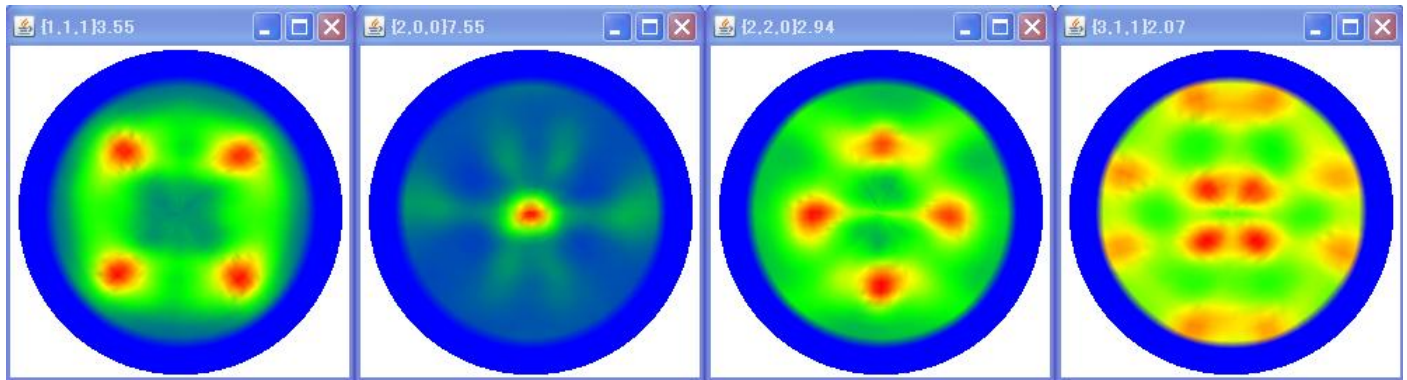
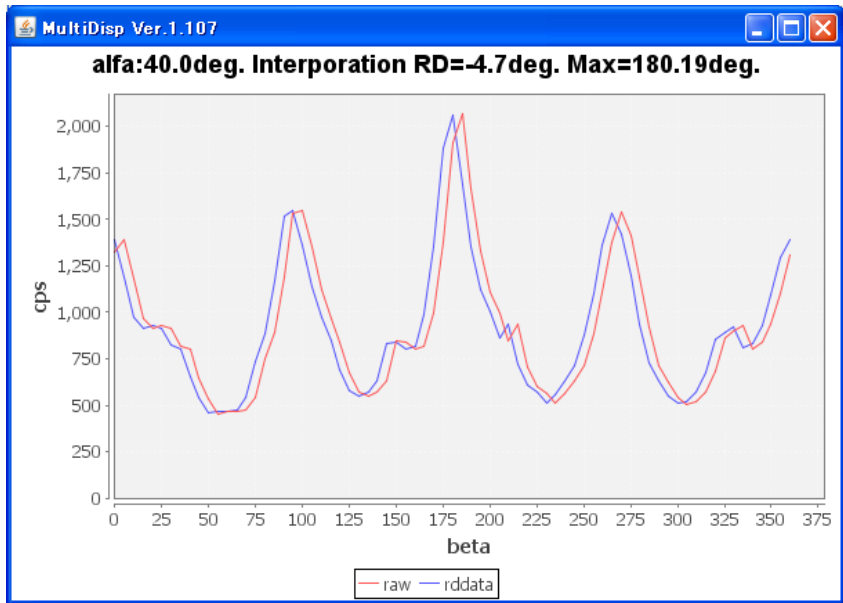


Calculation Condition

Previous

Next

C:\CTR\DATA\ODFPoleFigure\#220-OSC.ASC



全体のバランスから判断して下さい。